

13

広島県

広島県公立大学法人 叡啓大学

伴走支援

コミュニティ

ネットワーク

スクール

こんなあなたに
おすすめ！



- ✓ ソーシャルイノベーションを実践的に学びたい
- ✓ 地域課題解決のノウハウを体系的に修得したい

団体概要



広島県公立大学法人

叡啓大学
EIKEI UNIVERSITY OF HIROSHIMA

2021年に開学。ソーシャルシステムデザイン学部のみを有し、「知識の活用」と「他者との協働」を通じた新たな価値の創出を重視する教育方針のもと、実践的な教育により未来をつくる人材の創出を目指す。

未来をつくる仲間と出会う Creating Shared Futures

先行きが不透明な社会経済情勢の中で、地域社会や世界に貢献する高い志を持ち、解のない課題にチャレンジし、新しい時代を切り開いていく人材の育成を目指しています。



学長
有信 睦弘

特徴



1 企業等のリアルな課題をもとに、課題発見・解決策検討プロセスを経験できる



2 リベラルアーツ、論理的思考、デジタルスキルなど、課題解決に必要な知識を体系的に身につけられる



3 学年の1/4程度は外国人学生で、イノベーションに不可欠な多様性を尊重する感覚を身につけられる

プログラム

課題解決演習（PBL）

企業等が実際に直面しているリアルな課題に対して、学生は5名程度のチームを組み、事前学習やグループワーク、現地調査等を通じて本質的な課題を発見し、解決策を検討するプロセスを経験。学生は卒業するまでに3つの企業や自治体と社会課題解決のプロジェクトを実行。

演習の流れ

- ① プロポーシング
連携先によるテーマ紹介
- ② フィールドワーク
自分で見て、聞いて、テーマや現場を知る
- ③ コー・レビュー
共に、情報を検討して課題を特定、検証する
- ④ コー・クリエイト
共に、課題の解決の方法を考え、試す（※3年次のみ）
- ⑤ レポートティング
伝わるように、伝える

支援内容

- ・企業等のリアルな課題を学生に提供、プロジェクトベースで協働、伴走支援
- ・2023年度からは、企業・大学・学生が協力して新たなビジネスモデルを創出し、社会貢献と新規事業の価値創造を目指す「共創プロジェクト」も開始

実績

- ・課題解決演習（PBL）は、年間で18の企業・団体等とプロジェクトを実施
- ・「共創プロジェクト」は、2023年度に4件、2024年度に5件実施

その他の活動

- ・実践的な教育に協力する県内外の企業・自治体等を構成員とする「叡啓大学実践教育プラットフォーム協議会」には、2025年2月時点で178の企業・自治体等が所属
- ・ゼブラ企業的創業支援講座など、社会起業に関するアントレプレナーシップセミナーも開催



今からできる、こんな関わり方

学べることを知る

大学で具体的にどのようなことを学べるか知ることができます。



大学と連携する

「叡啓大学実践教育プラットフォーム協議会」に参加し、各種取組と連携することができます。



団体情報

- 広島県広島市中区幟町1-5
- 082-225-6201
- <https://www.eikei.ac.jp/>

- @eikei_univ
- @EikeiUniversity
- @EikeiUniversity